



# 2025年 日本平和大会 in愛知 10/25-26

なくそう! 日米軍事同盟・米軍基地

戦後・被爆80年 大軍 拡・戦争国家・死の商人 国家への道ストップ!

# 豊田民報

日本共産党豊田市委員会  
◆豊田市日之出町一・六・六  
Tel: 三四・四七七一  
毎週一回発行



開会集会は名古屋市民会館  
その他は、各会場  
(お問い合わせください)

戦後・被爆80年の今年、軍需産業が集中し、悲惨な空襲体験を持つ愛知県で、「なくそう! 日米軍事同盟・米軍基地2025年日本平和大会in愛知」を開催します。テーマは「戦後・被爆80年 大軍拡・戦争国家・死の商人国家への道ストップ!」「アメリカいなりでなく、核兵器禁止条約に参加し、憲法に基づく平和外交を」「核兵器のない、国連憲章に基づく平和なアジアと世界を」です。

中東や世界で戦火がやまず、トランプ政権の下で日本にも途方もない大軍拡が迫られ、アジアでも軍拡競争が激化する中、どうしたら平和を実現できる

10/25  
13時~15時

## 開会集会 会場:名古屋市民会館 金山駅前

- 被爆・空襲体験を胸に
- 反戦平和の国家連帯を
- 外交で平和をつくるメッセージも
- 全国の平和の運動を交流。

### 特別ゲスト

●愛知県原水爆被災者の会  
副理事長 ・被爆2世  
大村義則さん



●新外交イニシアティブ代表  
猿田佐世さん  
(ビデオメッセージ)



●フォーラム平和共感研究員  
イ・ジュンキュさん



の、全国で基地強化や戦争する国づくりに対して反対する市民・韓国や台湾の市民とも交流し、学び、考えあいましよう。

10月25日(土)  
16:00~18:00

「学びと交流のつどい  
愛知から見る平和の今」

①愛知から見える大軍拡と戦争動員体制

- ②ドキュメンタリー「医の倫理と戦争」上映会
- ③愛知・名古屋空襲と戦跡を入口として
- ④地方自治と平和行政
- ⑤命と暮らしを脅かす気候危機
- ⑥沖縄から考える 私と基地と暮らしと福祉
- ⑦戦争の実相を語り継ぐ
- ⑧東海4県の軍事基地・戦争拠点化の動きと運動の交流

10月26日(日)  
テーマ別分科会

詳しくはQRコードで検索して下さい。  
参加チケットがあります。

主催 「なくそう!日米軍事同盟・米軍基地  
2025年日本平和大会in愛知」実行委員会  
〒105-0014 東京都港区芝1-4-9 日本平和委員会気付  
TEL 03-3451-6377 FAX 03-3451-6277 <http://www.heiwataikai.info>



9月議会 2024年度決算質疑

財政調整基金 414億円の活用を

一般会計分の資金積立基金全体で、令和5年度末残高は、779億円余、令和6年度末残高は、1011億円余となり、約232億円の増額となりました。そのうち、都心環

境計画推進基金36億円の積み増しに加え、財政調整基金に81億円積み立て、基金残高414億円にもなり、一般会計分の基金残高の4割を占める規模であり、物価高騰で限界に達する市民への負担軽減に一層活用すべきです。

歳入について。市民税のうち法人市民税では、海外展開を広げる市内の多国籍大企業は、消費税の輸出還付金6800億円との試算結果があり、税法上の軽減措置を受け、一方で、市内の事業者8、987のうち、法人の数で6、552と約73%を占めるのが1号法人で、そのうち、法人税割の税金を納められたの

は約34%。あとの66%の事業者は赤字であった深刻な実態が明らかです。長引く物価高騰の打撃を受け、経営が瀬戸際に直面する小規模事業者への抜本的な対策が求められます。

小中学校84校のトイレに生理用品

小中学校への生理用品の配備は、保健室の他に、トイレへの配備が配置場所、管理体制など学校の判断で行われています。要望のあった84校、年間の決算額23万円、1万3千個で、全学校への配備を目指し、未配置校には配置に向けた働きかけを行っている、とのこと。子どもたちの健康のために、どの学校でも生理用品のトイレへの配備が必要です。

フリースクール利用支援補助金の交付は6人

フリースクール等を利用している児童生徒に、利用料などかかった経費に対して交付

されたのは6件(上限月額2万円)です。不登校児童生徒は小学校で419人、中学校で792人ですが、就学援助を受けているなど対象が限られており「利用料が高くて通えない」との声からも、利用し安い交付要件の拡大が必要です。

学生食料支援「米 助かります」 学費無償化の実現を

9月16日、民青同盟が食料支援を行いました。初めての人、看板をたまたま見て来た人など30人の学生さんが参加。「米 助かります」「いつもありがとうございます」「〇〇ア



パートにもチラシ入れてください。その住人、大変そうなので」などの声がありました。以前、アンケートに答えてくれた学生さんも8万円のバイトをしたり、3つもバイトを掛け持ちしている人もいます。最近の学生の生活は以前より厳しくなっています。

**3日行動**

**10月3日(金)**

午後1時~30分

場所：豊田市駅東デッキ

主催：豊田革新懇

- ◆法律相談は弁護士が 第2土曜日 午前10時~12時で
- ◆生活相談は随時、根本議員が対応
- ◆法律相談は要予約。お申し込みは 日本共産党西三地区委員会まで 電話 0564-23-2785
- ◆生活相談は根本議員まで 電話 0565-34-4772

無料 法律・生活相談 おこなっています



根本みはる 豊田市議員



もとむら伸子 衆議院議員



すやま初美 党中央委員